

令和7年度第3回花巻市行政評価委員会（しごと部会）会議録

1 開催日時

令和7年8月26日（火）午後3時30分～午後5時00分

2 開催場所

生涯学園都市会館2階 第2学習室

3 出席者

(1) 委員 5名

影山一男委員長（学校法人富士大学経済学部 副学長・部会長）、小田島浩徳委員（花巻農業協同組合常務理事）、細川祥委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会常務理事）、阿部久美子委員（一般社団法人花巻観光協会副会長）、黒須修一委員（一般社団法人花巻青年会議所理事長）

(2) 説明者（施策担当部長、施策主管課長）2名

伊藤昌俊（商工観光部長）、松田隆（観光課長）

(3) 事務局（施策評価及び事務事業評価担当）3名

佐藤亜美（財政課経営財務係主事）、沢口菜花（秘書政策課企画調整係主査）、小原紘（秘書政策課企画調整係主査）

4 議事録

（市が実施した施策評価のうち、花巻市行政評価委員会の評価対象施策である「観光情報の発信」について評価を実施。）

（黒須修一委員）個人または小グループでの旅行者が増えてきている感覚が私にはないのだが、数字として出てきているのか。温泉地には来ているが市内で個人の外国人観光客がいるような感覚がない。個人旅行者に向けた施策としてまとめられているように見える。

（松田観光課長）花巻の宿泊施設から団体と個人に分けて宿泊者数の報告をもらっているが、今のところ外国人ではバスなどで来る団体が8割、個人が2割となっている。いわて花巻空港にも台湾からの直行便が出ているが、週2便で1便あたり180席と容量が小さい。仙台空港には、香港から週11便、台湾だと週17便来ており、その方々が仙台に来て、青森、秋田、岩手の北東北を周遊される場合、平泉に行った後に花巻の温泉地に宿泊する、という動きがある。1回目来たときはそれでも良いと思うが、2回目来るとツアーでなくて個人で回りたい、という

方々がいると想定している。台湾の次に来訪人数が多い香港では、日本政府観光局の調べによると、香港から日本に来る旅行形態においては個人で手配して旅行している方が増えている。

(黒須修一委員) 岩手県に限るとどうか。

(松田観光課長) 岩手県はまだ。そういう方々が東京や大阪、北海道に個人で行くようになってきているため、3回目以降に東京や大阪ではないどこかを観光するとなれば、東北、花巻にも来てもらえると想定。将来的に外国人旅行客の個人化が進んでいくことへの対応ということ。

(黒須修一委員) 私は、個人客は1割ぐらいかと思った。団体は明らかに多い。団体と個人ではどの情報を取るかわ変わってくる。団体であれば個人で行くような店の情報は拾わなくていい。個人旅行客が2回目、3回目に来るときには、その場所に居られるかどうか、例えば現地に英語表記があるか、活動範囲はどのくらいか、に依ってしまう。まだ団体の外国人旅行客が8割あるという現状を把握しているのであれば、現状は北東北を周遊する時に寄ってもらう場所になってしまっているため、市内を観光してもらうような情報発信をしないといけない。この認識をもったうえで施策に取り組んでいく必要があると思う。

(影山一男部会長) 観光課の認識としては、岩手では団体旅行客が多いが、日本の観光需要自体が団体で旅行に来るというのが少なくなっていて、今後、岩手にも個人旅行が増えてくる。その際に必要な情報を、インターネットを通じて発信していきましょう、ということが背景にあるのだと思う。

(黒須修一委員) 団体客に花巻を知ってもらうということであれば、基本的に情報は何かある、という内容になると思う。一方、個人に対してアプローチするときには、どのように花巻に居られるか、という内容になるため、アプローチは全く変わってくる。そのため、手法は工夫していかないといけない。自分も海外に行く時には美術館を予約する。美術館があることは情報雑誌などで分かるが、どうやって予約するか、というのは個人で必要になる。未来を見通すこともすごく良いことだと思うが、情報のどこに中心を置くかについての観点も踏まえ、具体的な施策に落とし込んでいく必要があると思う。

(小田島浩徳委員) 施策の目指す姿の実現のためにさらに成果を図る事業はないか、という項目で、「今までに当市を訪れていなかった国々」とあるが、具体的にはどこか。

(松田観光課長) 現在来訪する人数の多い順でいうと、台湾、香港、韓国だが、盛岡市がニューヨークタイムズの記事に掲載されたことから、アメリカをはじめ欧米の方も少しずつ増えている。またシンガポールやタイなど、現地の所得水準が上がったことにより、観光客数は増えている。ただ、シンガポールは約 500 人、タイは約 600 人と、台湾や香港と比べると際立って増えているわけではなく、東京のように旅行者を街中で見かけるといった状況ではない。

(小田島浩徳委員) 言語としては英語が通じるのか。

(松田観光課長) シンガポールは英語が通じる。日本が好きな人であれば日本語を勉強して来る人もいる。

(小田島浩徳委員) SNS の発信は 4 か国語とあるが何語か。

(松田観光課長) 英語はもちろん、台湾向けに繁体字で表示。また中国向けには Weibo (ウェイボ) という SNS を運用しているほか、タイ向けにはタイ語の Facebook ページを運用している。東京の広告代理店に海外のプロモーションをお願いしているもの。

(阿部久美子委員) 施策を構成する事務事業の検証において、新たに取り組むべき事業は無いかという項目において、「ない」と記載されていて、現状のままで良い、という印象を受ける。国内旅行者が減少している以上、海外に目を向けるのは当然のことで、それに向けての努力もしていることと思うが、個人旅行客が市内を周遊するには十分とは言えない状況であるため、新たに取り組む事業としては「なし」とせず、さらに改善して取り組む必要があると思う。インバウンドで宿泊施設にどんどん来ては去っていくというのが現状で、市内への周遊はまだまだ少ないと思っているのでそこは今後一緒に考えていきたいと思う。

(松田観光課長) 団体のパッケージ旅行というのは、旅行会社からすると、売れるコースを作らなければいけないとのことで、有名なところを周るコースになる。狛鼻溪の舟下りや中尊寺、小岩井農場、田沢湖、奥入瀬など、これらを周るコースを作るとなると花巻で時間を作ることは難しい。

(阿部久美子委員) 大谷翔平さんが世界で注目を集めており、花巻東高校エリアをもう少し整備してはどうかと思っている。現状、これしかないのか、と思われることもあるそうなので何とかしてもらいたいなという希望はある。

(影山一男部会長) 他にいかがか。

(細川祥委員) S D G s 教育旅行という項目があり、コンテンツの強化充実という取り組みが記載されているが、何か具体的なものができたということか。

(松田観光課長) 学校の先生や旅行会社からすると、S D G s というのは魅力的に映る。花巻観光協会と市で「宮沢賢治から学ぶS D G s 探求学習ノート」というものを作成した。宮沢賢治の思想である「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」は、S D G s の「誰一人取り残さない」という理念と通じるところがある。アクティビティ体験、農業体験、工芸体験などを、花巻観光協会と共に参加する商談会などでP R している。

(細川祥委員) 宮沢賢治と関連させているということか。了解した。もう一点だが、今後の方向性の中にS D G s 教育旅行やロケ地誘致促進が無いのだが事業は終了するということか。

(松田観光課長) 修学旅行は地道なP R 活動となるので特別な何かを行うというよりは、毎年商談会でP R してきている。ロケ地誘致は、事業が「観光の魅力向上」という施策に跨っているため、本施策には記載はしていない。ロケ地巡りが有効なP R であるため、今後考えていきたい。

(小原秘書政策課主査) 補足だが、観光に関する施策は今回の「観光情報の発信」のほかに、「観光の魅力向上」、「移動しやすい観光地」の3つで構成されており、ロケ地誘致に関する事業は、「地域観光資源活用促進事業」で実施されている。この事業が直接紐づいている施策が「観光の魅力向上」という施策になっているが、この事業は「観光情報の発信」にも関係する事業でもあるため、施策を構成する事務事業一覧に再掲という形で載せている。

(影山一男部会長) 黒須委員から指摘があったように、ターゲットを絞った情報発信という言葉が何回か出てきているが、今後、個人旅行の増加を見据えるうえで、どういう情報を発信するのか、その中身の精査というのが必要になってくる。このターゲットを絞っていくことについては明示して書いた方が良いと思う。先ほど松田課長がフリーW i - F i をいくつか設置しているという話があったが、どこに設置しているか、例えば花巻観光協会のホームページで分かるなど、そういう情報を掲載していることも明示されると分かりやすい。

反映状況⑤で、市内で映画の撮影が行われた1作品について、具体的な作品名を挙げてもっとアピールして良いと思う。また映画の最後に花巻市のクレジットがあるのかも確認した方が良い。映画の宣伝に乗っかって花巻市からの補

助が入っているということもきちんと書いておけば、他のメディア関係者も花巻市で撮影すると補助が出ると知ることができ、今後もロケ地として選ばれるきっかけになるのではないかと。また、他の自治体では観光大使などに芸能人を起用して魅力を発信していると思うが、花巻市の観光大使などが積極的にやっているかどうか、定期的に確認した方が良いのではないかと。施策評価シートの記載や説明を聞く限りは非常に上手くいっていると思うので、花巻市をアピールしているということをもう少し記載しても良いのではないかと。

(伊藤商工観光部長) 映画については今年 10 月に公開となっており、まだ我々は見えないが、エンドロールのクレジットには掲載されると聞いている。またロケの手伝いに行った観光課の職員の名前もおそらく出る。発信する情報の中身についてだが、昨年度、市長がタイにトップセールスに行っており、今年度もタイの旅行会社の方々をお呼びしている。その後、花巻だけではなく岩手県内の桜の名所などの動画もお渡ししており、タイで商品の PR をする動画制作に使っていただくようお願いした。秋には紅葉の動画をお送りする約束もしている。今年度のことであるため、この施策評価シートには記載していないが、このようなことも行っている。

(影山一男部会長) 情報発信に当たってニーズ調査をやっているということが明示されると良い。

(黒須修一委員) 阿部委員が言及された、新たに取り組むべき事業があるか、という項目が「なし」になっていることについて、情報発信という枠で一つにまとめてしまっているからだと思う。情報発信の中でも、例えば、国内外、団体、個人、または富裕層なのか、それらを一緒にくたにすると、ターゲットを絞ってやる、としか書けなくなる。そのため、ターゲットを細分化して、それぞれにどのようにアプローチするのか、一つ一つやっていくことが、次に新しく取り組んでいくことなのだと思う。

《質疑終了に伴い、伊藤商工観光部長、松田観光課長は退席》

(2) 委員会の評価結果の集約【施策評価検証シートの整理】

- ①「◎前年度評価の振り返り」において前年度の評価⇒見直しが機能しているか
(影山一男部会長) ①から⑤の課題があり、それぞれ具体的に対応が記載されているため、機能しているということでまとめる。あとは、ターゲットを絞った情報発

信について、どういう情報を発信するのか具体的に明示した方が良い、という意見を付す。

②「3 成果指標の達成状況」の「達成状況に関する背景・要因」の分析が的確に行われているか

(影山一男部会長) 花巻観光協会ホームページのアクセス件数が目標 168.5 万件に対して 160 万件あり、外国人観光客数は目標値 5.4 万人に対して 8.2 万人と大きく達成している。それぞれの達成度は B と A になっており、判定基準に照らし合わせると施策の達成度は B となる。施策を構成する事務事業の半数以上が A となっているため、事務事業全体の評価としては A。結果、総合評価は A ということであり、正確に行われていると思う。

③「4 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか

(影山一男部会長) 新たに取り組むべき事業はないかという項目に「ない」と書かれているが、インバウンドの観光客は温泉の旅館に宿泊はするものの、すぐに帰ってしまうという方が多いそうなので、市内の商店街に経済効果をもたらすように、地域を周遊してもらうようにできないか、という意見があった。花巻東高校のところにある大谷翔平さんと菊池雄星さんの観光スポットについて、個人的な話ですが僕の知人が言うにはわざわざ見に行ってもよかったと言っていたのもあり、新しい観光資源を考えても良いのではないかと、という意見があったということをつけ加える。

(黒須修一委員) 新たに取り組むべき事業について、ロケ地誘致や SDGs 教育旅行について記載し、そのうえで次の総合的な評価にも記載した方が良いと思う。

④「5 施策の総合的な評価」が的確に行われているか

(影山一男部会長) ロケ地誘致と SDGs 教育旅行について、ロケ地誘致については別の施策で対応できており、SDGs 教育旅行については商談会で毎年 PR しているため、書かれていなくても当然やっていることであるため記載していないという認識で良いだろうか。

(小原秘書政策課主査) 施策評価シートは行政評価のために作成されるものではあるが、その施策で何をやっているのか、ということ発信するものでもあるので、例えば、意見として、継続的にやっていることについても書いて良いのではないかと記載しても良い。

(黒須修一委員) ロケ地誘致については、今後も続けていかないと効果が出ない。情報化社会において、情報は武器になる。ロケ地の聖地巡礼などでうまくいっている自治体もある。PRしていく機会があれば良いと思う。

(影山一男部会長) ロケ地誘致やSDGs教育旅行については重要な情報なので、載せた方が良いのではないか、ということで意見をまとめさせていただく。

⑤シート記載内容全般について

(影山一男部会長) ワークーション、ブレッジャー、SEOなど専門用語の説明があったため分かりやすかったということに記載したいと思う。

(以上)